

VW-3100

ポータブル振動計

ONOSOKKI

機械の声を聴く



機械の声を聴くポータブル振動計

VW-3100は、現場の振動計測に必要な「聴く」「測る」「判断する」を1台で実現した、ポータブル振動計です。計測器メーカーの小野測器だから提供できる、振動のセンシング技術と信号処理技術で困りごとを解決します。

特長 3つのVを提供します

Vibration

振動を計測

3つの振動値（加速度・速度・変位）を同時に計測・表示

Variable

可変フィルターで異常を抽出

周波数帯域を任意に変更できる3つのバンドパスフィルターを搭載

Voice

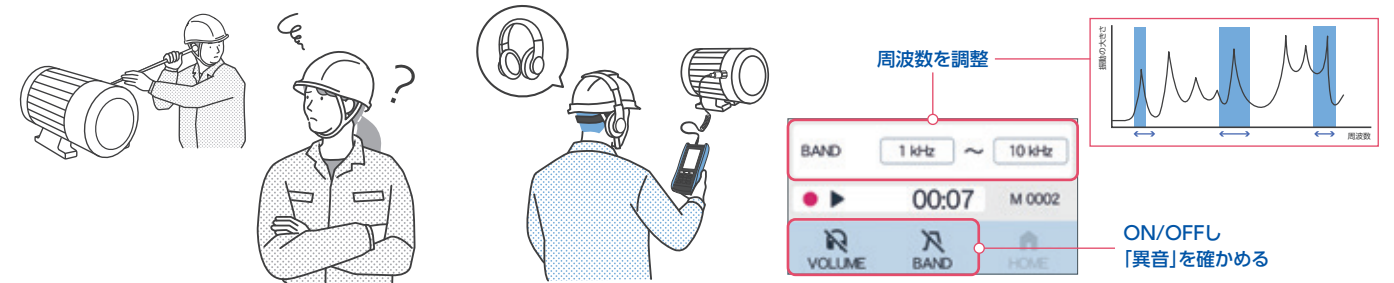
機械の声（振動音）を聴く

可変フィルターと組み合わせて振動音を聴き、異常を抽出

1 聴きたい

異音がどれだかわからない

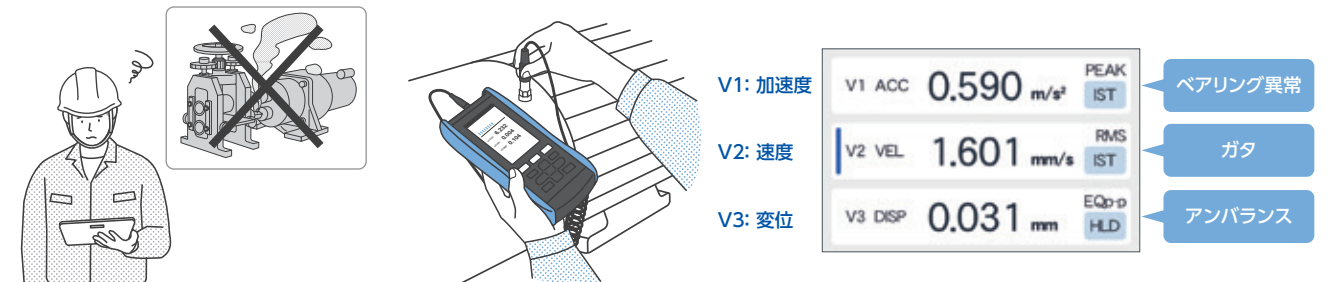
V3バンド*1 × 聴音機能で異音を聞き分ける



2 測りたい

数値は正常、機械は故障

V3バンド*1 × 振動値で的確に状態を把握する



3 判定したい

判定基準が決められない

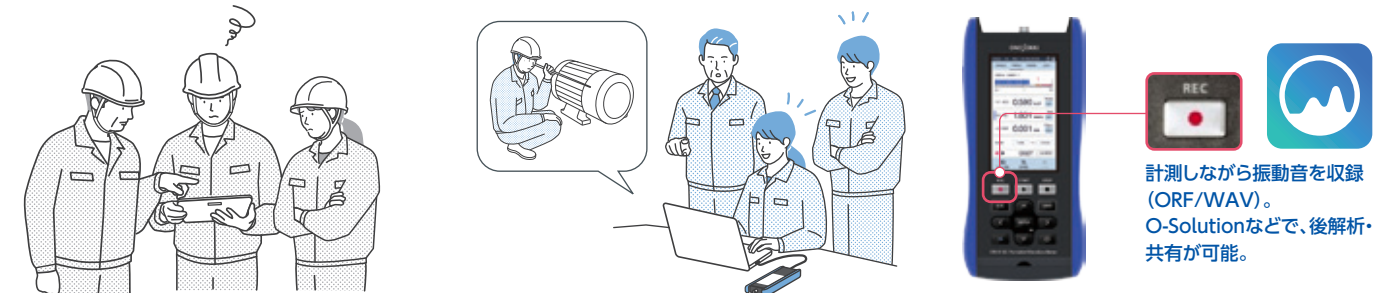
ISO・JISに基づく評価が可能



4 共有したい

現場に集合し、相談するのは手間

気になる振動音を収録*2し、持ち帰って対策を検討



標準機能 聴く・測るを確実に

3つの振動値を同時に計測

定期的に点検を実施しているのに、機械が壊れる。
機械の異常を捉えきれていない。

機械の故障を把握するには、3つの振動値（加速度・速度・変位）の計測が必要です。これらの演算値を**V3バンド**で同時に演算し表示できます。異常を的確に把握でき、作業効率もUPします。

異音・劣化兆候の抽出ができる

異音がどれだかわからない。
正常時と異常時で、振動値に差が出ない。

可変バンドパスフィルターにより周波数範囲を自由に設定し、特定の帯域だけを抽出することができます。

振動音を聴くことができる

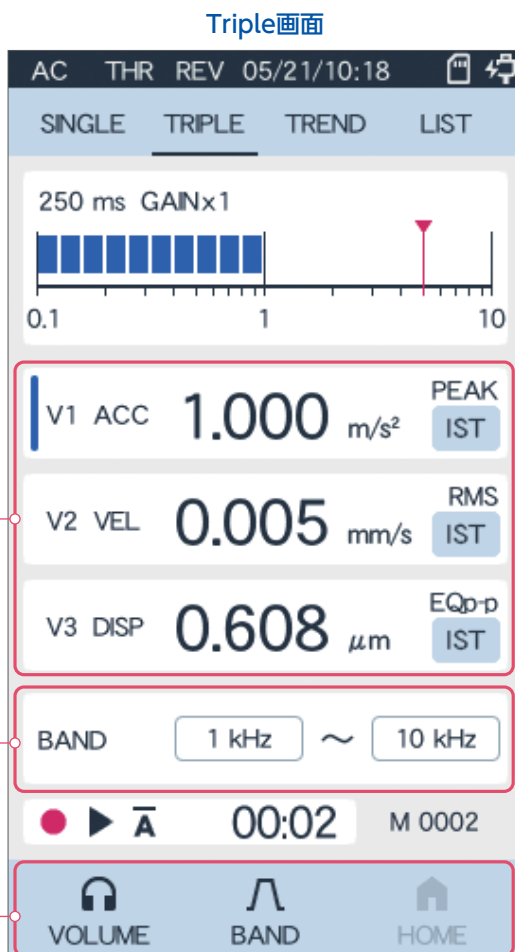
熟練者の経験や聴診棒で聴いた音を他の作業者に共有・伝承ができない。

センサーの信号を音に変換して聴くことができます。可変フィルターで周波数範囲を絞ることで、異音を捉えやすくなります。聴診棒の代わりに「振動音」を聴くツールとしても使用できます。

4つの計測画面を簡単切り替え

計測に合わせて見方を変えることで、現象把握が進み、計測の効率化UP

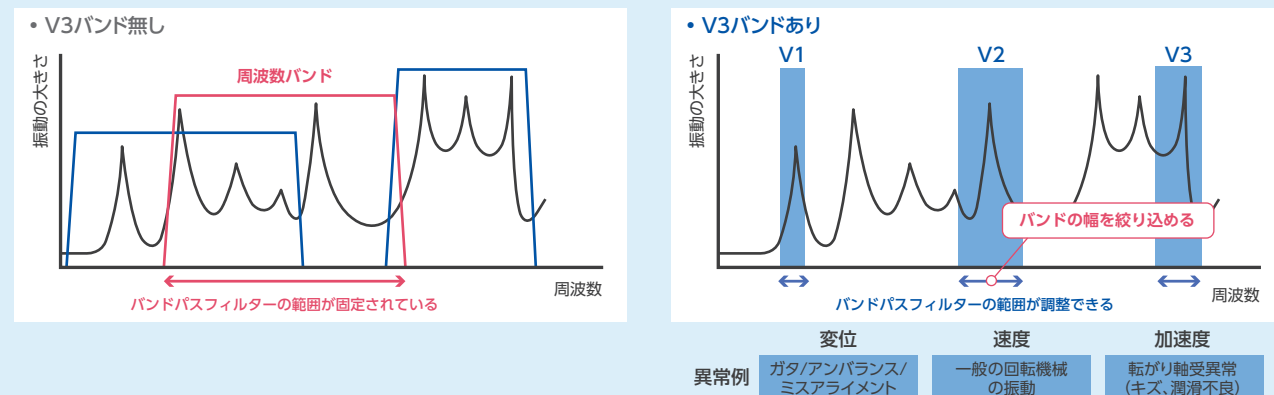
Single: 振動値、回転数、設備名を確認
Trend: 振動値の変動を把握
Triple: 3つの振動値を同時に計測
List: 計測値を一度に把握



コラム

V3バンド(Variable Three Band)とは?

小野測器独自の「V3バンド」機能は、3つの可変バンドパスフィルター (BPF) により、異なる周波数帯域を同時に計測することが可能です。各バンドで物理量（加速度・速度・変位のいずれか）を選択でき、実効値やピーク値などの演算も同時に行えます。従来の振動計では、物理量ごとに使用できる周波数帯域が固定されていましたが、「V3バンド」では異常振動に応じて柔軟に帯域を設定できます。これにより、異音の抽出や聴音、定量的な検出・評価がより正確に行えます。

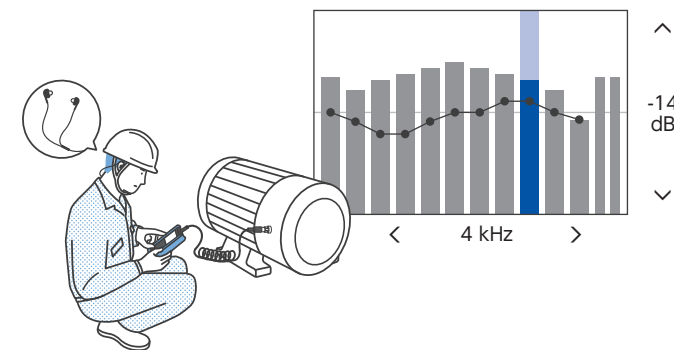


オプション 計測作業の困りごとを解決

VW-0310 イコライジング機能

熟練者のように、様々な音の中から異音を聞き分けることは難しい。

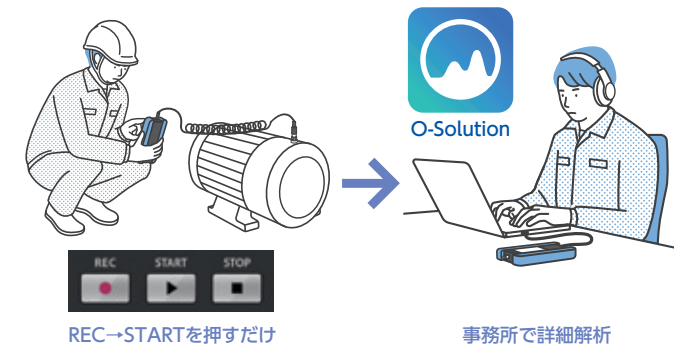
1/1オクターブバンドごとに振動音を増減可能。気になる音を強調し、不要な音を低減することで、熟練者の「聴こえ」を再現し、勘所を共有できます。



VW-0320 収録機能

データレコーダーを持って行くのは手間。現場に人を集め、異音を確認するのは面倒。

計測や点検をしながら、収録できます。事務所へ持ち帰って、振動音を聴き直し、O-Solutionなどで詳細解析ができます。技術伝承にも活用できます。



聴き比べ機能

振動音が変化しているのかわからない。異常発生時の音と聴き比べたい。

現場で計測している振動音と、予め収録した振動音をその場で切り替え、聴き比べることができます。さらにV3バンドを利用することで、異常の有無を判断しやすくなります。



VW-0330 フィルター拡張機能

異常現象を確実に捉えたい。ノイズの影響を受けないように計測したい。

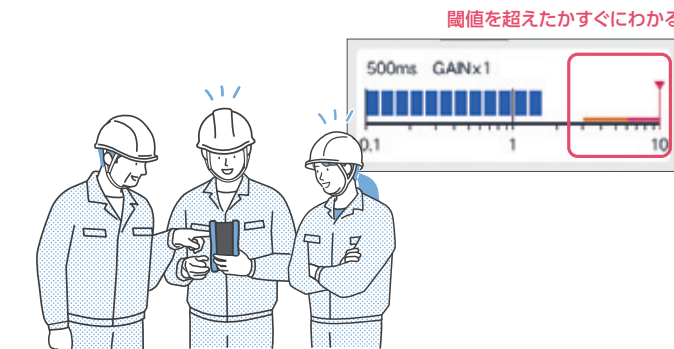
標準で搭載しているバンドパスフィルターに加え、より細かい周波数を選択できます。

HPF・LPF 遮断周波数 [Hz]									拡張
10	20	30	40	50	60	70	80	90	
100	200	300	400	500	600	700	800	900	
1k	2k	3k	4k	5k	6k	7k	8k	9k	
10k	20k	OFF							

VW-0340 ISO評価・判定機能

経験に頼ったメンテナンスから脱却したい。振動値を監視しながら適切な判断をしたい。

評価方法は、絶対値評価と相対値評価から選べます。ISO・JISに応じた評価基準で、設備の状態を把握することができます。



オプション 計測の効率化を追求/データ管理をアシスト

VW-0350 VW-0360 振動診断アシストツール

VW-3100を利用した計測・データ管理をアシストします



これから振動計測を始めたい。
機械ごとに条件を変更するのは大変。



手作業での記録、管理ではケアレスミスが発生しがち。
数台の機械から管理を始めたい。

VW-0350 アシストツール連携機能※

- ・現場で条件設定不要
- ・機械に合わせた計測条件で実施可能
- ・ルート点検も効率よく実施

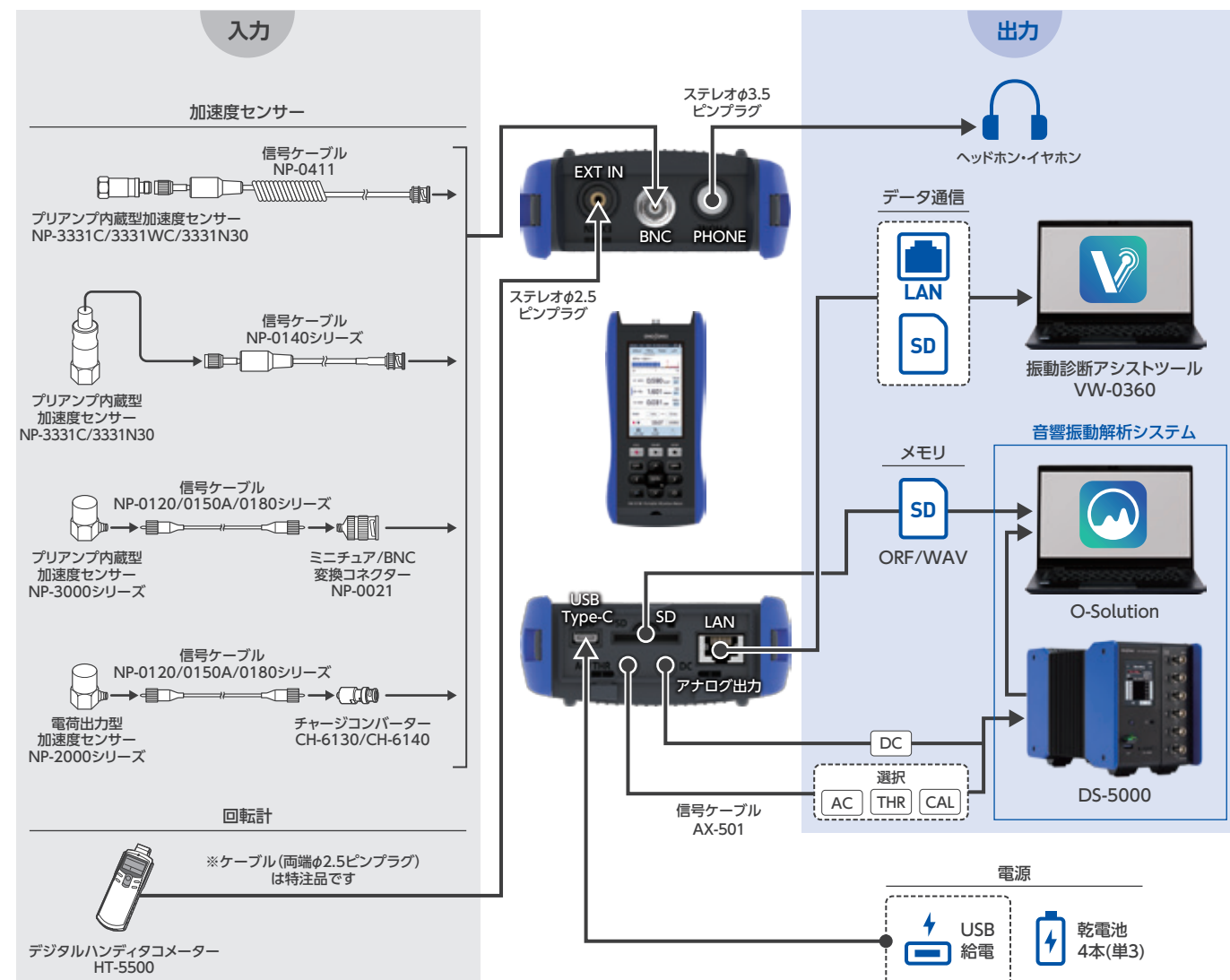
※VW-0350の使用には、VW-0360が必要です。

VW-0360 振動診断アシストツール

- ・計測条件や設備情報を登録
- ・傾向管理グラフの表示
- ・振動音の再生(収録データがある場合)



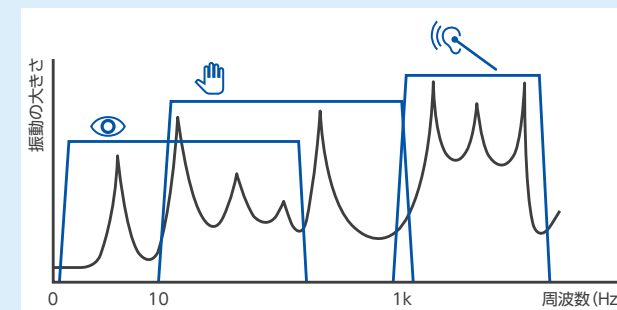
システム図・センサー



コラム

加速度・速度・変位とは？

回転機械の異常振動は、その要因によって異なる周波数帯域に現れます。振動測定では、その周波数帯域に応じて、物理量(加速度・速度・変位)を使い分けします。
たとえば、軸ぶれやガタは低周波数帯域で「変位」で検出しやすく、機械の劣化全体は中間周波数帯域で「速度」、ベアリングの傷などは高周波数帯域で「加速度」で捉えるのが効果的です。



	変位	速度	加速度
異常要因	変位量や動きそのものが問題	振動エネルギーや疲労が問題	衝撃力など力の大きさが問題
異常種類	<ul style="list-style-type: none"> ・工作機械のビビリ現象 ・回転機械の緩みやガタ ・アンバランス ・ミスアライメント 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般の回転機械の振動 ・ベルト装置などの振動 ・歯車異常 	<ul style="list-style-type: none"> ・滑り軸受け(ラビング) ・転がり軸受異常(キズ、潤滑不良) ・キャビテーション

振動シビアリティとは？

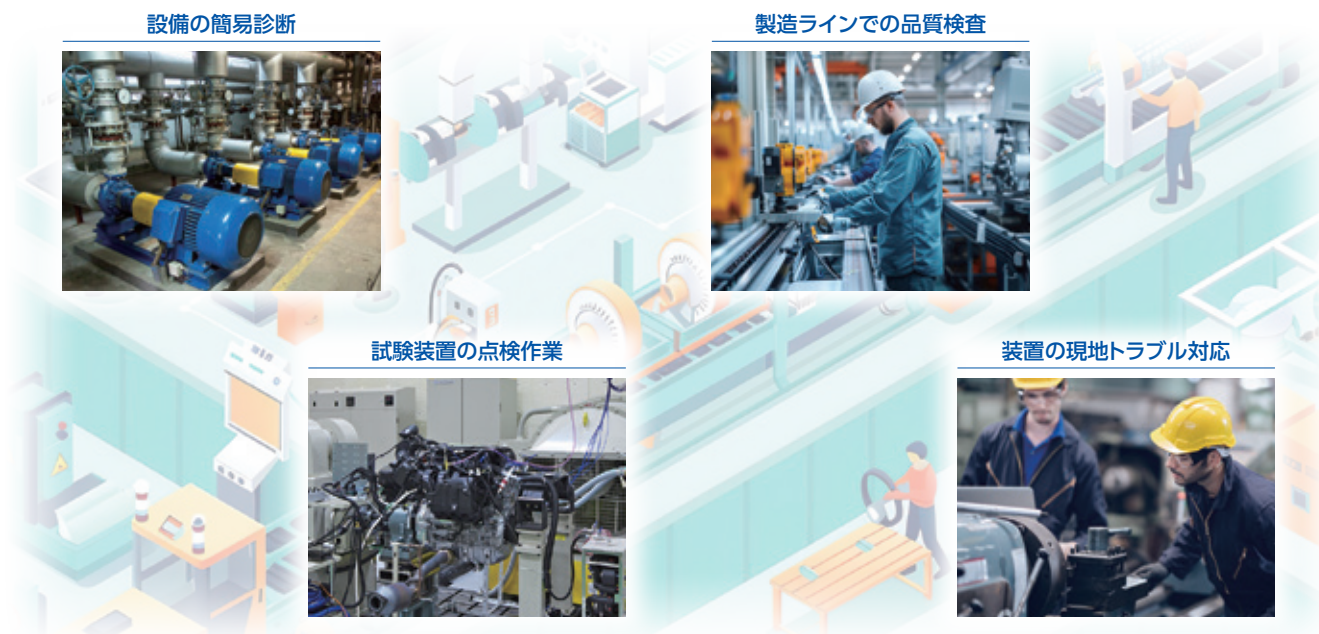
回転機械の振動の激しさを示す実用的指標です。10 Hz～1 kHzにおける振動速度の実効値(mm/s)を用いた評価(良好/注意/危険)を行います。VW-3100は振動シビアリティ ISO 2954:2012に対応したフィルターを搭載し、下記規格に対応した評価が可能です。

対応規格(A/B/C/D評価) ISO 20816-3:2022
ISO 20816-1:2016
JIS B0906:1998

(振動速度 rms値 (mm/s))					
ISO 20816-1:2016		ISO 20816-3:2022			
		Group 2		Group 1	
		Rigid	Flexible	Rigid	Flexible
A/B	0.71	1.4	2.3	2.3	3.5
	1.8				
	4.5				
	9.3				
C/D	14.7	7.1	7.1	7.1	11

用途例

「点検」「検査」「トラブル対応」など様々な場面で使用可能なポータブル振動計です。



VW-3100 仕様

センサー入力		
信号入力	プリアンプ内蔵型加速度センサー(NP-3000シリーズ等) 外部電圧信号入力(切り替え)	
チャンネル数	1チャンネル	
入力端子	BNC(C02型)	
入力結合	防水仕様(センサー接続時)	
入力電圧範囲	AC/DC 切り替え ±5 V	
センサー用定電流駆動 (CCLD)	駆動電圧: 23~26 V 定電流値: 4 mA ±25 % (25 ℃)	
絶対最大入力電圧	±30 V(peak)	
断線検知機能	あり(CCLD有効時)	
TEDS	IEEE 1451.4 Ver.0.9 / 1.0 の加速度センサー	
計測レンジ設定	0.100~50000 m/s ² (センサー感度により計測レンジの設定範囲は変わります)	
単位校正機能	m/s ² または EU から選択	
EUタイプ	mV/EU、V/EU、EU/V、EU/mV	
センサー感度設定	000.0100~999.9999	
アナログフィルター	ローカット (ハイパスフィルター)	OFF/1 Hz/3 Hz/10 Hz fcにて-3 dB(±1 dB)、-18 dB/Oct
	ハイカット	OFF/1 kHz/10 kHz
	ローパスフィルター)	fcにて-3 dB(±1 dB)、-18 dB/Oct
入力周波数特性	3 Hz~15 kHz ±0.5 dB、1.5 Hz~20 kHz ±3.0 dB 80 Hz基準	
外部信号入力		
機能	回転速度入力 / トリガー入力 切り替え	
チャンネル数	1チャンネル	
入力端子	φ2.5 mm ミニジャック	
入力結合	DC	
入力インピーダンス	1 MΩ	
トリガーレベル	可変	
トリガー極性	+(立ち上がり) / -(立下り) 選択可能	
回転パルス数	0.5~360 P/R(0.5刻みで設定)	
分析部		
A/D変換分解能	24 bit	
サンプリング周波数	64 kHz	
設定バンド数	3バンド	
デジタルフィルター	ハイパスフィルター/ ローパスフィルター	OFF / 10 Hz / 30 Hz / 50 Hz / 100 Hz / 300 Hz / 500 Hz / 1 kHz / 3 kHz / 5 kHz / 10 kHz / 20 kHz fcにて-3 dB(±1 dB)、-48 dB/Oct
	振動シビアリティ フィルター	ISO 2954:2012 に適合 (ハイパスフィルター 10 Hz、 ローパスフィルター 1 kHz)
測定周波数範囲	加速度	1.5 Hz~20 kHz
	速度	3 Hz~3 kHz
	変位	3 Hz~500 Hz
演算部		
計測項目	RMS	時定数付き実効値 時定数 8 ms / 16 ms / 32 ms / 63 ms / 125 ms / 250 ms / 500 ms / 630 ms / 1 s
	PEAK	時間波形の絶対値の最大値
	P-P	PEAK 値の2倍値
	CF	500 ms間隔毎のRMS最大値とPEAK最大値 の比(PEAK / RMS)
	EQpeak	RMSの√2倍値
	EQp-p	EQpeakの2倍値 (EQp-plは[V3バンド条件]の[モード]が[変位] の場合のみ計測可能)
演算項目	瞬時値 / 最大値 / 平均値(計測項目に対してそれぞれ同時に演算)	
表示部		
ディスプレイ	4.3型インチ透過型LCD(静電容量式タッチパネル付き)	
バックライト	白色LED 輝度調整可能: 5段階	
表示更新	演算値	500 ms / 1 s から選択
	バーグラフ	100 ms
外部インタフェース部		
LAN	RJ45コネクタ	1ポート
	機能	計測条件・計測データの受信・送信 (アシストツール連携機能 VW-0350搭載時 のみ使用可能)
USB	USB Type-C	1ポート
	機能	受電のみ(USB PD非対応)
SDカード	スロット数	1スロット
	対応カード	SD、SDHC、SDXC 最大64 GB

※fc: カットオフ周波数

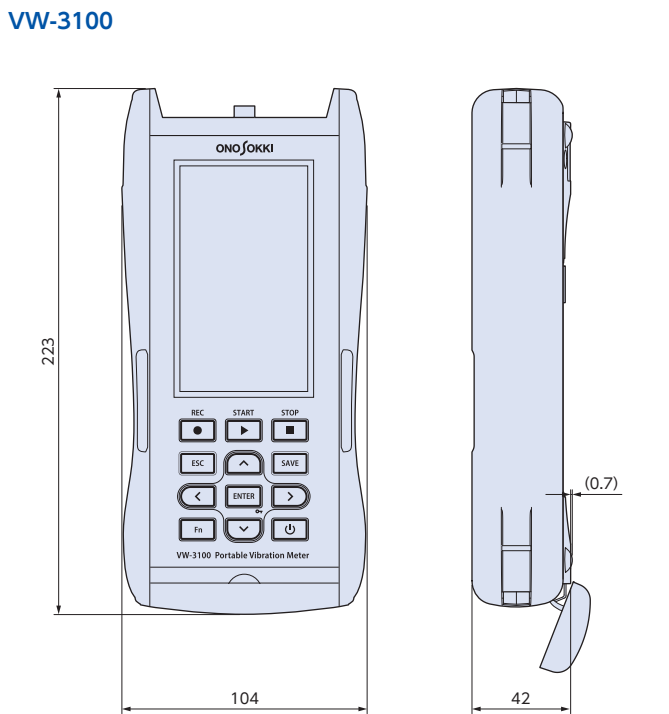
出力部		
アナログ出力	AC/THRコネクター	AC出力 / THR出力(切り替え)
	DCコネクター	DC出力
	出力インピーダンス	50 Ω
AC / THR出力	出力対象	AC : 任意の1バンドにおける演算後の信号 THR: デジタル処理直前の信号
	出力端子	φ2.5 mm ミニジャック
	適合ケーブル	AX-501
	出力電圧範囲	±5 V
	オフセット電圧	±20 mV以内
	出力確度	振幅 ±3 % FS(160 Hz出力時)
	振幅リニアリティ	±0.4 % FS
	出力対象	選択した1バンドの実効値演算データ
DC出力	出力端子	φ2.5 mm ミニジャック
	適合ケーブル	AX-501
	出力電圧範囲	0~+5 V
	オフセット電圧	±20 mV以内
	出力確度	±3 % FS(160 Hz出力時)
	振幅リニアリティ	±0.4 % FS
	出力対象	任意の1バンドにおけるバンドパスフィルター 通過前または通過後の信号
	出力端子	φ3.5 mm ミニジャック × 1 (φ3.5 mmステレオ ミニプラグ(3 極)のイヤホン/ ヘッドホンを接続)
PHONE出力	最大出力	18 mW (代表値 負荷20 Ω時)
	ボリューム調整	20段階
	適合ケーブル	AX-501
CAL出力	出力信号(AC)	正弦波 160 Hz、振幅 1.0 V(peak) ±3 %
	出力信号(DC)	0.707 V ±3 % (DCオフセット電圧を除く)
出力ゲイン	×1、×2、×5、×10、×20、×50、×100	
一般仕様		
電池	種類	単3型アルカリ乾電池(LR6)または ニッケル水素2次電池(HR6) 4本
	連続動作時間	LR6: 4時間以上(本体設定初期設定の振動計 モード、NP-3331Cを使用、アナログ出力、 ヘッドホン出力OFF) Panasonic 社製EVOLTA NEOにて計測
USBバスパワー	動作入力電圧範囲	DC 4.75~5.25 V
	絶対最大入力電圧	DC 6.5 V
	消費電流	5 V供給時 900 mA以下
モバイルバッテリー	上記の電源仕様を満たすものに限り動作	
時計バックアップ電池	リチウム二次電池	
使用温度範囲	-10~+50 ℃(電池を除く)	
使用湿度範囲	20~90 % RH (結露なきこと)	
保存温度範囲	-20~+60 ℃ (電池を除く)	
保存湿度範囲	10~90 % RH (結露なきこと)	
外形寸法	104(W) × 223(H) × 42(D) mm	
質量	約 625 g (本体のみ、電池含む。)	
防水・防塵	IP54 (NP-3331WC接続、ヘッドホン、外部入力端子のキャップ、 本体ボトムカバー装着時、バッテリーカバー装着時)	
CEマーキング		
適合規格	EMC指令 : 2014/30/EU 規格 EN 61326-1:2021 RoHS指令: 2011/65/EU 規格 EN IEC 63000	
付属品	簡易取扱説明書 / AX-501 1本 / SDカード / BNCキャップ	

VW-0310 イコライザー機能(ソフトウェアオプション)		
時間重み測定	Fast (125 ms)	
バンドゲイン調整	-10〜+10 dB(分解能:1 dB)	
サンプリング周波数	64 kHz	
中心周波数	16 Hz〜16 kHz(11バンド) / Overall / Allpass	
VW-0320 収録・聴き比べ拡張機能(ソフトウェアオプション)		
収録機能	収録データ	センサー入力 / 回転速度情報 / トリガー情報
	サンプリング周波数	64 kHz
	連続収録時間	最大30分
	ファイルフォーマット	ORF / WAV (回転または外部トリガ情報を収録する場合はORFのみ対応)
聴き比べ拡張機能	登録ファイル数	3ファイル
	登録可能ファイル	ORF(本器で収録されたファイルに限る)
	設定バンド数	1バンド
	デジタルフィルター	分析部参照
VW-0330 フィルター拡張機能(ソフトウェアオプション)		
追加遮断周波数	ハイパスフィルター / ローパスフィルター	低域遮断周波数[Hz]: 10〜90(10 Hz刻み) 中域遮断周波数[Hz]: 100〜900(100 Hz刻み) 高域遮断周波数[Hz]: 1k〜10k(1 kHz刻み)
フィルター特性	fcにて-3 dB(±1 dB)、-48 dB/Oct	
VW-0340 ISO評価・判定機能(ソフトウェアオプション)		
結果表示	「正常」/「注意」/「危険」の3 段階 計測データファイル(.csv) に出力、画面に表示	
規格評価	ISO規格	ISO 20816-1:2016 およびISO 20816-3:2022 で規定されたグループを設定し、グループに応じた評価基準を参照した評価結果を出力
	JIS	JIS B 0906:1998 で規定されたクラスを設定し、クラスに応じた評価基準を参照した評価結果を出力
任意評価	評価方法	倍率 / 絶対値
	評価対象	計測項目から1種類を選択
	倍率評価	基準値を登録し、それに対する「注意」判定、「危険」判定となる倍率を設定
	絶対値評価	判定値: 「注意」および「危険」となる計測値を設定

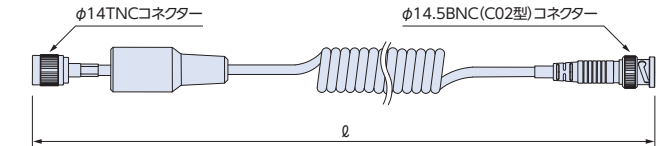
センサー・アクセサリ

加 速 度 セ ン サ ー		
型 名	NP-3331C	NP-3331WC
構造	シェア型	
感 度	5 mV/(m/s ²) ±10 % at 80 Hz, 160 Hz	
共振周波数	約27 kHz	
周波数範囲	2 Hz～4 kHz ±5 % / 2 Hz～10 kHz ±3 dB	
横方向感度	5 %以下	
最大使用加速度	700 m/s ²	
耐衝撃性	10000 m/s ² 以上	
使用温度範囲	-20～+110 ℃ (NP-0140シリーズ使用時)	-20～+85 ℃
	-20～+85 ℃ (NP-0411使用時)	
出力インピーダンス	100 Ω以下	
センサーノイズ	20 μ Vrms以下	
駆動電源	定電流駆動: 0.5～5 mA	
	供給電圧範囲: DC 15～25 V	
質 量	約50 g (NP-3331WCはケーブル含まず)	
ケース材質	ステンレス (SUS303)	
外形寸法	17 (Hex) × 37.5 (H) mm	17 (Hex) × 80 (H) mm
コネクタ	TNCコネクタ上出し	ケーブル先端: BNCコネクタ
対応ケーブル	NP-0143、NP-0144、NP-0146、 NP-0148、NP-0411	NP-0411 一体構造
取り付け方法	M5ネジ止め (本体側メネジ)	
環境対応	-	IP67

外観図

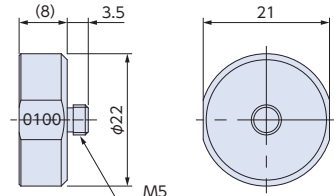


NP-0411



NP-0100

質量 : 22 g
吸着力: 120 N



ケーブル		
型名	NP-0411	NP-0140シリーズ
特長	カールケーブル	ストレートケーブル
使用温度範囲	-20~+85 ℃	-20~+110 ℃
ケーブル径	φ4.2 mm	
材質	FEP/PU(黒)	
ケーブル長(ℓ)	0.48 m カール部を伸ばすことで 最大約1 m以上まで伸長可能。	NP-0143 5 m / NP-0144 10 m / NP-0146 20 m / NP-0148 30 m

アクセサリ

VW-3100用アクセサリ

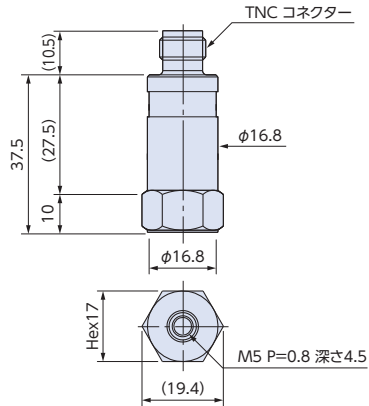
VW-0010

ネックストラップ 1本
ハンドベルト 1本

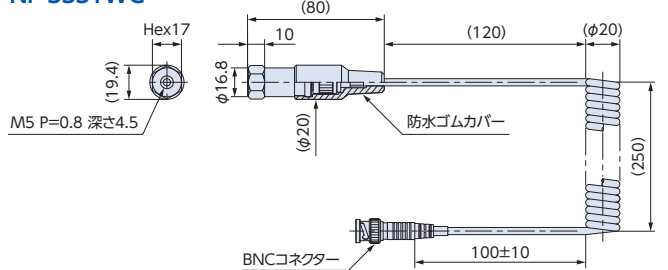
ソフトキャリングケース

CC-0024

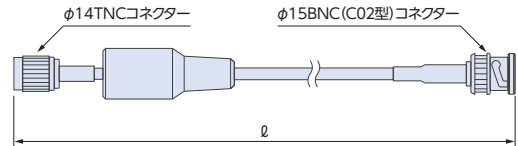
NP-3331C



NP-3331WC

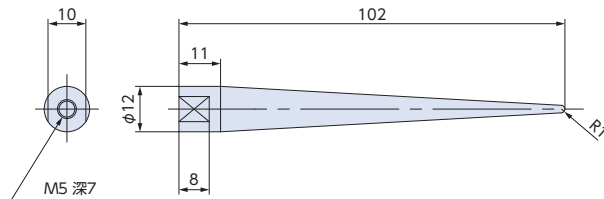


NP-0140シリーズ



NP-033

材質: SUS303



価格

製品一覧

型名	製品名	価格(税抜き)
VW-3100	ポータブル振動計	¥300,000
本体オプション		
VW-0310	イコライザー機能	¥50,000
VW-0320	収録・聴き比べ拡張機能	¥100,000
VW-0330	フィルター拡張機能	¥80,000
VW-0340	ISO評価・判定機能	¥80,000
VW-0350	アシストツール連携機能 ^{※1}	¥50,000
VW-0360	振動診断アシストツール	¥100,000

※1: VW-0350はVW-0360と本体とLAN接続したり、ルート点検を実施する機能です。VW-0350単独では使用できません。

※2: 加速度センサーは用途に合わせて選択してください。詳細は、別途NPシリーズのカタログをご参照ください。

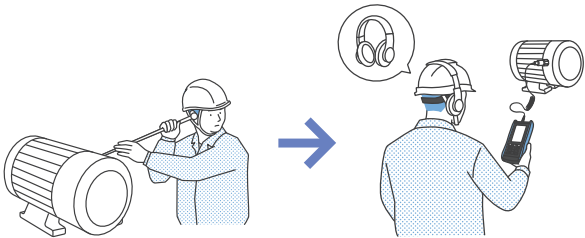
型名	製品名	価格(税抜き)
加速度センサー関連 ^{※2}		
NP-3331C	加速度センサー	¥75,000
NP-3331WC	防塵防水対応加速度センサー(カールケーブル付)	¥139,000
NP-0411	NP-3331C用カールケーブル	¥40,000
NP-0100	マグネットベース	¥14,000
NP-033	探触針	¥26,000
アクセサリ関連		
VW-0010	VW-3100用アクセサリ	¥15,000
CC-0024	ソフトキャリングケース(VW-3100用)	¥35,000

セット一覧

技術伝承におすすめ!

機械の声を聴くセット ¥630,000

聴音に関するオプション機能を集めたセットです。
聴診棒の代わりにご利用ください。



予知保全・DX化におすすめ!

振動診断アシストセット ¥630,000

VW-3100を利用した計測・データ管理を
アシストする機能を集めたセットです。



		ポータブル振動計 セット	機械の声を聴く セット	振動診断アシスト セット	フルセット
型名	製品名				
VW-3100	ポータブル振動計	●	●	●	●
本体オプション					
VW-0310	イコライザー機能	-	●	-	●
VW-0320	収録・聴き比べ拡張機能	-	●	-	●
VW-0330	フィルター拡張機能	-	●	●	●
VW-0340	ISO評価・判定機能	-	-	-	●
VW-0350	アシストツール連携機能	-	-	●	●
VW-0360	振動診断アシストツール	-	-	●	●
加速度センサー関連					
NP-3331C	加速度センサー	●	●	●	●
NP-3331WC	IP対応加速度センサー(カールケーブル付)	-	-	-	-
NP-0411	NP-3331C用カールケーブル	●	●	●	●
NP-0100	マグネットベース	●	●	●	●
アクセサリ関連					
CC-0024	ソフトキャリングケース(VW-3100用)	-	-	-	●
VW-0010	VW-3100用アクセサリ	●	●	●	●
価格(税抜き)		¥400,000	¥630,000	¥630,000	¥895,000

その他関連製品

加速度センサー
NP-2000/3000

ブリアンプ内蔵型(3000シリーズ)と電荷出力型(2000シリーズ)それぞれで様々な大きさのセンサーをラインアップ。対象に合わせて選択できます。
NP-2000シリーズをVW-3100で使用する際は、チャージコンバーターが必要です。



簡易感度校正器
VX-1100A

圧電型加速度センサー用の感度校正器です。
159.2 Hz、10 m/s²(rms)の正弦波で加振します。
センサーの出力を直接本器に入力すれば、感度を直読できます。



デジタルハンディタコメーター
HT-5500

接触式・非接触の両方に対応し簡単な操作で、高精度な回転計測が可能です。アナログ出力とパルス出力の両出力を標準装備しています。



簡易診断

振動コンパレーター
VC-2200/3200

振動のレベル確認、レベル判定ができる据え置き型の振動判定器です。機械の異常監視、製品の良否判定などに使えます。



1ch

振動



精密診断

FFTコンパレーター
CF-4700A

周波数分析(FFT)機能を搭載した据え置き型の判定器です。
問題となる音や振動などの特徴的な周波数成分から良否判定を行います。



1ch

振動

音

回転



原因究明

音響振動解析システム
O-Solution/DS-5000

音響・振動の現象を高精度に計測し、その場で詳細解析まで行い、スピーディな問題解決を実現します。



多ch

振動

音

回転



ポータブルFFTアナライザー
CF-9200A/9400A

ポータブル型のFFTアナライザーです。解析用PCを必要とせず、本体のハードキーとタッチパネルのみで操作が可能です。



2.4ch

振動

音

回転



JCSS 校正サービス

計測器は、定期的に適正な校正を実施し、精度を維持する必要があります。
小野測器は、永年にわたる計測機器メーカーとしての経験とノウハウをベースに、2005年に公的認定機関であるIA JapanによりISO/IEC 17025に基づくJCSS (Japan Calibration Service System) の認定を取得して以降、現在では7区分にまで対象を拡張してJCSS校正サービスを提供しています。
JCSSの校正を実施した際には、JCSSのシンボル付校正証明書を発行します。このシンボル付校正証明書は、ISO/IEC 17025に定められた要求事項を満たし、国家計量標準にトレーサブルであることを意味します。
そのため、使用した計測器のトレーサビリティを証明するための書類や、上位機関の校正証明書などの資料を揃える必要はありません。

*JCSS校正サービスについての詳細は弊社HPをご参照ください。
https://www.onosokki.co.jp/HP-WK/c_support/calibration.htm




株式会社小野測器品質保証ブロック品質管理グループは国際MRA対応JCSS認定事業者です。
JCSS 0170は当品質保証ブロック品質管理グループの認定番号です。

※Microsoft® Windows® は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

お客様へのお願い ■ 輸出または国外へ持ち出す際のご注意
当社製品(役務を含む)を輸出または国外へ持出す場合は、外為法(外国為替及び外国貿易法)の規定により、リスト規制該当品であれば、経済産業大臣へ輸出許可申請の手続きを行ってください。なお、非該当品であってもキャッチオール規制に該当する場合は、経済産業大臣へ輸出許可申請が必要となります。当社製品の該非判定書をお求めの際は、当社ホームページの該非判定書発行依頼ページよりご依頼ください。お問い合わせは、最寄りの当社営業所または当社総務グループ(045-935-3888)までご連絡ください。

●記載事項は変更になる場合がありますので、ご注文の際はご確認ください。
●価格は変更になる場合がありますので、ご注文の際はご確認ください。

 **注意** ●機器を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

●代理店・販売店

株式会社 小野測器

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-3-3 横浜コネクタスクエア12階
TEL.(045)935-3888

お客様相談室 フリーダイヤル 0120-388841
受付時間：9:00～12:00／13:00～18:00(土・日・祝日を除く)

北 関 東 (028)684-2400 浜 松 (053)462-5611 九 州 (092)432-2335
埼 玉 (048)474-8311 中 部 (0565)41-3551 海 外 (045)514-2603
首都圏 (045)935-3838 関 西 (06)6386-3141
沼 津 (055)988-3738 広 島 (082)246-1777

ホームページアドレス | <https://www.onosokki.co.jp/>
E-mailアドレス | webinfo@onosokki.co.jp

*本カタログ記載の価格はすべて税抜き価格です。